

続・物からモノへ

うつしとうつわ

2014

自 3 / 2 sun 至 8 sat

Open 12:00 - 18:00

遊狐草舎

京都府京都市北区紫竹西南町 17-3 (今宮大徳寺西入る)

展覧会『続・物からモノへ ~うつしとうつわ~』

総合ディレクター：山本豊津 (東京画廊)

出品作家：入江早耶 (消しカスアート)

大西宏志 (映像)

大船真言 (絵画)

岡本光博 (美術)

上林壮一郎 (プロダクトデザイン)

近藤高弘 (造形)

渡邊淳司 + 丸谷和史 + 森永さよ

(知覚研究・設計)

協力：京都市産業技術研究所

展覧会連携研究会『うつしとうつわ ~偽物・海賊・植民地市場~』

日時：3月1日(土) 13:00~17:00

場所：京都大学こころの未来研究センター 225号会議室

発表：近藤高弘(造形)「永仁の壺事件」

藤原貞朗(茨城大学)「似セモノと伝統の創出」

朴美貞(国際日本文化研究センター)「写し移される植民地イメージ」

秋丸知貴「モノと複製技術時代の芸術作品」

モデレーター：稲賀繁美(国際日本文化研究センター)

ゲストコメンテーター：鎌田東二(京都大学こころの未来研究センター)

お問い合わせ：monogakuart@gmail.com